

見ためではなく中身が大事

栃木県上三川町立上三川小学校 五年 澤田 煌騎

ぼくは、くだものが大好きでよく食べます。買い物へ行きくだものを買う時には、色が良くて形がいい物を選んで買っています。

お店のたなには、形が悪い物や色が悪いものがよく残っている。みんな、良い物を選んで買っているからしょうがないのかなと思っていたけど、形や色が悪い物は、おいしくないのか、甘くないのか不思議に思いました。

たまたま、形が悪いリンゴが値引きされて売っていたので買って食べてみました。ぼくはおどろきました。みずみずしくて、甘くてとてもおいしかったです。見ためが良くても、味が良くなかったり食感が良くないものもあるので、見ためは関係ないのかなと思いました。

幼稚園の時に、リンゴ狩りに行った時に農園の方が一年中休みがなく大変だと言っていたのを思い出しました

多くの人に買ってもらうには、良い物を作らないといけないけど、天気や害虫などによつて良い物を、作れなくて出荷が出来なかったり、良い物より安くなってしまったり、色んな問題があるんだと分かりました。

休みなく大変な思いをして作ってくれている方の事を思い見た目で選ばなければ、農家の方もたくさん出荷する事ができるし、ぼく達もたくさん、美味しい果物を食べる事が出来るのかなと思います。その為には、農家の方の事をたくさんの人に知ってもらう事が大事だと思います。

たくさんの方が、SNSを利用しているのでそこで発信する事でたくさんの人に知ってもらう事が出来るのではないかと思うので、スマホやパソコンを持てるようになったら、農家の方の事を少しでも分かってもらえるようにSNSを利用して発信し、少しでも農家の方の役に立てるようになりたいと思います。

果物パワーで元気に過ごしたいと思います。